



**西村 一啓**

- 第五次大竹市総合計画に基づく住んでみたいまちづくりについて

**山本 孝三**

- 教員変形労働時間制について
- 公立、公的病院の再編、統合について

**賀屋 幸治**

- 中学生以下のインフルエンザ予防接種費用の助成制度について
- 大竹中学校プール更新について

**小中 真樹雄**

- 小学校5、6年生の外国語教科化への対応について

**山崎 年一**

- 広島西医療センターを「再編・統合の議論が必要」とした病院名公表について

**藤川 和弘**

- 素通りのまちから立ち寄るまちに

**日域 究**

- 栗谷町谷和地区から出されたソーラー発電所反対の陳情の扱いについて

**原田 孝徳**

- 障害のあるお子さんの可能性を広げる、療育を選択できるまちづくり

③ **教育長** 教育委員会の事業方針では、芸術文化に親しみ、大竹らしさを育み、継承していく人づくりを取り組みの柱の一つとしています。歴史・伝統文化の保存・継承・活用のため、関係団体との連携や、和紙文化の保存・継承などに取り組むこととしており、西国街道ウォークなどの各種イベントを行っています。しかしながら、博物館などの新たな施設の整備は難しく、JR大竹駅

問 安全で安心して暮らせるまちづくりと住んで良かったまちづくりは、誰もがのぞむところですが、本市には歴史的な文化財や史跡等もあります。これらを活かしたまちづくりの考えや計画をどのように考えているのか問う。

大竹市総合計画に基づくまちづくりについて



**西村 一啓**



西国街道鳴川の石畳

の整備に合わせ、情報発信の場を設置を検討しています。また、文化財や史跡などの案内看板の設置・更新、新たなリーフレットの作成などを計画的に行います。今後関係課や関係団体と連携し、亀居城址なども活用し、本市の歴史・伝統文化などの魅力を市内外に発信したいと考えています。



山本 孝三

公立学校教員に対する  
変形労働時間制について

**問** いまでも教員の労働時間は週55時間以上の勤務が小学校で57・8%、中学校で74・2%だといわれています。変形労働時間制が導入されると、現状を追認し、教員も更に苦しくなり児童生徒にも悪影響を及ぼすのではないのでしょうか。

**答** **教育長** 変形労働時間制の導入は国会で審議中であり、動向を注視し、法令等を遵守しながら今後の運用の仕方を検討したいと考えます。あわせて、今年度策定した「学校における働き方改革取組方針」に基づき、業務改善等の取り組みを推進していきます。

公立・公的病院の  
再編・統合について

**問** 広島西医療センターが再編・統合の対象とされています。市民の生命・健康を守るために果してきた西医療センターの統廃合などあつてはなりません。市長も市議会も存続・充実にむけ取り組むべきです。

**答** 広島西医療センターは、本市の急性期医療の基幹としてだけでなく、多様な機能・役割を持つ病院に指定されており、周辺を含む地域全体としても極めて重要な病院です。広島西地域医療構想調整会議において、本市の医療提供体制に必要なことであることを強く主張します。



賀屋 幸治

インフルエンザ予防接種  
費用の助成制度について

**問** インフルエンザ流行時期に入り大竹市では65歳以上の高齢者等には自己負担1500円で予防接種が受けられますがそれ以外の方は全額自己負担となります。若国市と和木町では再編交付金を使い中学生以下の子どもを対象に2500円の助成を行っています。大竹市でも同様の取り組みが出来ないかを伺う。

**答** 若年層のインフルエンザは、高齢者に比べ重症化の危険性が比較的低いことから、予防接種法の定期予防接種に位置づけられていません。また、来年度から新たな定期予防接種が始まり、費用増大が予想されるため、市独自の助成は難しいと判断しています。

大竹中学校の  
プール更新について

**問** 平成30年6月定例会に於いて陳情採択された大竹中学校プール施設の撤去・建て替え等に向け現在どの様に検討されているかの進捗状況を伺う。

**答** **教育長** 老朽化した大竹小学校のプール施設と一体的に整備するため、整備場所や児童・生徒の移動時の安全確保対策等を各学校・関係課と協議し、教育委員会での最適案を決定しました。

この案をもとに、学校間で格差のない学習環境を、可能な限り早期に実現できるよう取り組んでいきます。





小中真樹雄

小学5・6年生の  
外国語教科化への対応を問う

**問** 新学習指導要領の実施される2020年4月から、小学校5・6年生に外国語(英語)が正式な教科として導入されます。現在、週1時間の英語に慣れ親しむ活動から読み書きが加わり週2時間となり、評価もされるようになります。

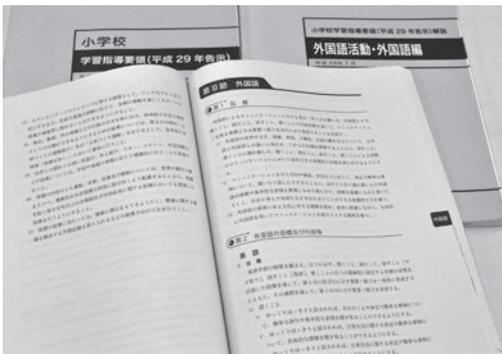
そこで、市としての教科化への取り組みをたずねます。担当教員の増員などの措置なく実施されると、現場に過重な負担を強いることになり早期教育の実効性が損なわれるのでは。5・6年生の担任に全面的にゆだねると、それだけでなく厳しい勤務実態に拍車がかかり、悲鳴を上げる人も出てくるのではないのでしょうか。担当教員の配置は必要不可欠と考えます市としての見解を伺います。

**答** 教育長 平成30年度から先行的に新学習指導要領の内容を扱うとともに、デジタル教材の整備等も進めています。そして、外国語。パワーアップリーダーを配置し、新学習指導要領を踏まえた指導方法や教材の活用方法の研究、教材・教具の作成、研修成果の普及等を行っています。

また、外国語指導助手を配置し、学級担任とともに授業をすることで質を高め、聞くこと、話すこと、力の向上に努めています。

教員は、県の研修に参加するほか、市の研修において、新学習指導要領を踏まえた小学校外国語を理解し、小・中学校の連携の強化や、指導力・英語力の向上に取り組んでいます。

担当教員の配置は、現時点では考えていませんが、状況を踏まえ、必要に応じて検討します。



小学校5・6年の外国語教科化が盛り込まれた新学習指導要領



山崎 年一

西医療など公立病院の  
再編統合問題を問う

**問** 厚労省の「病床機能報告」によると、大竹・廿日市圏内で病床数を2025年までに541床以上削減する計画とされています。このような計画では、地域医療が崩壊します。「地域医療を守る」立場から市長の想いを伺います。西医療が再編統合の対象病院として公表されたことは、患者・地域住民・病院関係者にとって大きなショックです。身近な医療機関が再編や縮小となれば、高齢者や交通弱者にとっても問題です。

地域住民の不安解消の取り組みを問う。誰もがどこでも安心して医療が受けられる体制を築くことが必要です。厚労省に対し「再編統合の必要性について特に議論が必要な公立・公的医

療機関等」の名簿の撤回を求めるときと考えるのがいいか。

**答** 厚生労働省は、「今回の公表は各医療機関が担う急性期機能や必要な病床数等の再検証のためであり、必ずしも医療機関の統合を決めるものではない」としています。

全国一律による分析だけでは判断し得ない診療領域や地域の実情に関する知見も補い、地域医療構想の議論の活性化を期待してのものです。

市民の皆様の不安を解消するため、広島西地域医療構想調整会議において、「広島西医療センターは、大竹市の医療提供体制には必要不可欠である」との考えをしっかりと主張します。また、医療や介護が必要のない「元気な高齢者」を増やす取り組みや、身近な地域で医療・介護のサービスを受けられる「地域包括ケア」の体制整備等も併せて、市民の皆様が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、一体的に取り組んでいきます。



診療科目や病床の削減が検討される西医療センター



藤川 和弘

大竹市を素通りのまちから  
立ち寄るまちに

**問** 世界文化遺産の宮島は、廿日市市の調べで、平成30年の来島者数が456万5732人で過去最多でした。岩国市の観光客数は、平成29年岩国市観光振興課の調べで、332万9275人です。その内の47・59%の方が、広島・宮島から岩国へ、もしくは岩国から広島・宮島に移動しています。データから、約150万人の方が大竹市を通過していることがわかります。移動手段の多くは、乗用車・二輪車です。

大竹市の知名度を上げ、観光客数を上げ、大竹市を素通りのまちから立ち寄ってもらうまににするために、本市はこれまでにどのような取り組みをしてきたのか、現状をどうお考えなの

か、これからのような取り組みをしていくのかを伺います。

**答** 本市は蛇喰盤や三倉岳などの自然環境に恵まれ、沿岸部には晴海臨海公園や史跡などの観光資源も点在しています。そのため、広島・山口県など近隣の方を主なターゲットに、市ホームページや観光パンフレットなどでPRしています。本市の観光客数は増加傾向で、平成30年度の観光客数は約43万人となっています。

にぎわい創出としての小方地区のまちづくりは、市全体の活性化の起爆剤となるよう、遊休地を効果的に活用したいとの思いがあります。

新駅や道路整備など、実現には関係機関等との調整等が必要ですが、晴海臨海公園や亀居公園など周辺の観光資源と連動させ、市外・県外からも、市民の皆様にも喜んでもらえるものとなるよう取り組む考えです。



晴海臨海公園の大型遊具



日域 究

ソーラー建設反対の  
陳情について

**問** 栗谷町谷和の自治会から大規模太陽光発電所建設反対の陳情が出されました。地元の開発同意があつた大野嵐谷の件ですら悲惨な状態ですが、地元が大反対の谷和はさらに大変だと思

います。①大竹市は開発の許可権者ではありませんから、市民の命と財産を守るといふ姿勢で対応しますか。②嵐谷では廿日市市からの最初の問い合わせに「意見なし」と答えた大竹市ですが悲惨な現状の感想を尋ねます。③地元の反対を無視して着工すれば未完成で放置される恐れもありますがお考えを。④嵐谷の例では、怖くて工事の様子が聞けないことも地元不安の原因でした。立入を認める様に意見ができますか。⑤資本金11万

円の会社では事業失敗時の処理が不安。担保が必要では。

**答** 市の対応として、市民の生命と財産を守ることは行政の大原則と考えています。許可権者（広島県）の照会には、環境汚染の防止等について開発事業者を指導していただくよう回答しました。

嵐谷は、許可権者の廿日市市から開発業者が土砂流出対策工事をしていると聞いており、森林の持つ公益的機能の大切さを認識しています。放置の恐れについては、開発許可申請には誓約書が添付され、事業計画書どおり施工すること、隣接地等に被害を与えた場合は、損害の補償と完全復旧することが明記されています。開発事業者には責任を持って対応してもらいたいと考えています。

立入については、市として必要な事態が生じたときには、県に同行させていただくなどの申し出をし、地区住民の皆様への不安軽減に努めます。



着手後3年を経た  
大野嵐谷開発の今



原田 孝徳

療育を選択できる街づくり

**問** 放課後等デイサービス（以下、放デイ）は近年急増したが、廿日市市には23施設あるのに対し、本市は2施設。単に数字だけ見ても放デイは不足しているし、障害をお持ちのお子さんや親御さんにとって、十分な療育環境が整っていないことで、他市に人口が流出する可能性が危惧される、と考えるがどうか。

本市の場合、療育の選択そのものができない現状にあるため改善する必要があるが、事業所を増やす、という考え方はなく、療育を選択可能にする、という発想に転換をすることで、将来社会に出たとき必要なスキルを一つでも多く身につけることができるし、それが共生社会の実現に向けた後方支援体制の確立にもつながる、と考えるがどうか。



**答** 本市の放課後等デイサービス利用者は38人で、市内の2事業所の定員は20人のため、半数の方が市外事業所を利用しています。現状からは不足しているように見えますが、利用者が集まらず廃止した事業所もあり、事業所が増えれば必ずしも市内の事業所を利用する人が増えるものではありません。

また、利用者の生活の主は学校であり、市外事業所でも送迎があるため、事業所が少ないことが人口流出に直結するものではないと考えます。しかし、市内に事業所が増えれば利用者の選択肢が広がり、障害児に対するプログラムや療育サービスの体制が整えられることは大変喜ばしいことと考えます。

来年度、障害福祉計画を策定する際に、アンケートなどで利用者や家族の御意見を伺いたいと思います。

第4回市議会（定例会） 議案の審議結果表（主な議案）

議案など	細川雅子	藤川和弘	原田孝徳	小中真樹雄	中川智之	小田上尚典	賀屋幸治	北地範久	西村一啓	和田芳弘	網谷芳孝	児玉朋也	山崎年一	日域 究	寺岡公章	山本孝三	審議結果	
認第5号 平成30年度大竹市一般会計決算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案認定	
認第6号 平成30年度大竹市国民健康保険特別会計決算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案認定	
認第10号 平成30年度大竹市土地造成特別会計決算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案認定	
認第11号 平成30年度大竹市介護保険特別会計決算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	原案認定	
議案第58号 訴えの提起について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第63号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	—	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	原案可決	
議案第68号 令和元年度大竹市一般会計補正予算（第3号）	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
令和元年決議案第4号 議長不信任決議について	—	無記名投票を実施 賛成4、反対11															原案否決	

この表は本会議で採決のあと、本人の申告にもとづいて作成したものです。 一：議長 ○：賛成 ●：反対